

研究発表プログラム

午前の部

時間	No.	発表形態	発表テーマ	タイトル	種別	施設・学校名	法人名	発表者	職種・学年	賛助会員名
10：30	1	施設・事業所	排泄・入浴ケア・看取り介護	トイレでの排泄介助を目指して～移乗サポートロボット「Hug」の導入	特養	特別養護老人ホームひびき	社会福祉法人両宜会	石倉 幹倫	介護職	
10：45	2	施設・事業所	食事・栄養・口腔ケア	とろみに関する悩みを解決！とろみサーバー導入の効果	特養	まきば園	社会福祉法人隼人会	金丸 裕美	介護職	
11：00	3	施設・事業所	その他（介護とは）	母国には無い「カイゴ」日本の介護～私は、日本で介護を学ぶ～	養成校	秋草学園福祉教育専門学校	学校法人秋草学園	GAMAGE PRAMODHI MALSHA WICKRAMASIRI	2年生	
11：15	4	施設・事業所	アクティビティ	シン・夢を叶えるプロジェクト ～選ばれる施設を目指して since 2015～	特養	介護老人福祉施設 久喜の里	社会福祉法人茂樹会	鈴木 亮	ユニットリーダー	
11：30	5	施設・事業所	食事・栄養・口腔ケア	「食べたい」願いに寄り添う	特養	岩槻まきば園	社会福祉法人隼人会	鳥海 幸子	看護師	
11：45	6	施設・事業所	その他(在宅復帰)	在宅復帰を見据えた介護の実践	特養	特別養護老人ホーム 草加園	社会福祉法人草加会	小田 孝明	介護係長	

休憩（12：00-12：45）

午後の部

12：45	7	共同研究	食事・栄養・口腔ケア	給食運営の改善とより良い食事提供の為に導入した「ニュークックチル」とその効果	特養	特別養護老人ホームあかつき	社会福祉法人呂元会	吉川 友加	管理栄養士	株式会社ナリコマ エンタープライズ
13：00	8	施設・事業所	その他（多職種連携ケア）	骨折後も快適に過ごせるケアとその人らしい生活の継続～多職種による連携ケアの実践～	特養	特別養護老人ホーム 川里苑デメテル・ヴィラ	社会福祉法人グラン・ヘリオス会	金井 高洋	介護職	
13：15	9	施設・事業所	ユニットケア	うれしい 楽しい さがし	特養	むさしの園わかば	社会福祉法人至福の会	大宮 奏佑	介護職	
13：30	10	施設・事業所	アクティビティ	New world！新たな介護の未来を切り開け！	特養	特別養護老人ホーム 花ノ木の郷	社会福祉法人緑風会	荒井 宏一	生活相談員	
13：45	11	施設・事業所	食事・栄養・口腔ケア	口腔ケアは健康の入口	特養	総合ケアセンター太行路	社会福祉法人名栗園	高須 明美	介護職	
14：00	12	施設・事業所	その他（福祉用具の活用）	ノーリフティングケアに向けた福祉用具の活用と腰痛予防～4日以上休業を伴う労働災害ゼロ更新の取り組み～	特養	杏樹苑爽風館	社会福祉法人杏樹会	近澤 悠亮	介護士	
14：15	13	施設・事業所	排泄・入浴ケア・看取り介護	おなかスッキリ大作戦！ ～快適なお通じを目指して～	特養	鴻巣まきば園	社会福祉法人隼人会	岡田 美咲	介護職	
14：30	14	施設・事業所	医療との連携	特別養護老人ホームにおける機能訓練指導員の役割とは	特養	ケアセンター岩槻名栗園	社会福祉法人名栗園	飯塚 浩二	理学療法士	
14：45	15	施設・事業所	その他（チームアプローチ）	褥瘡リスクへのチームアプローチ～褥瘡プログラムの活用～	特養	介護老人福祉施設 真寿園	社会福祉法人真正会	田幡 明希	看護師	
15：00	16	施設・事業所	認知症ケア	柿本さんらしい生活へ～介護福祉士の役割 寄り添う～	養成校	秋草学園福祉教育専門学校	学校法人秋草学園	百瀬 里音	1年生	
15：15	17	施設・事業所	生産性向上	AIってホントに使えるの？～1年半の実践&職員54名への調査から～	特養	まきば園	社会福祉法人隼人会	根岸 陵	法人本部	
15：30	18	施設・事業所	社会（地域）貢献・地域連携	社会福祉法人名栗園の地域における公益的な取り組み～くらしの保健室 こすもす倶楽部の実践報告～	包括	総合相談センター名栗園	社会福祉法人名栗園	西原 由紀	看護師	